

2013 年度第 1 回

“人権問題を共に考えよう”全学学習会

東日本大震災と人権

日時

2013 年 7 月 3 日(水)

18:00~19:30

会場

大谷大学 講堂

報告

「ボランティア有志 (TAT)」活動の記録から

報告者：木越^{きごし} 康^{やすし} 氏 (本学教授)

講演

2年を過ぎた被災地の現実

講師：栗田^{くりた} 暢之^{のぶゆき} 氏

(NPO 法人レスキューストックヤード代表理事)

講師プロフィール

1964 年岐阜県生まれ。阪神・淡路大震災で当時勤務していた大学の学生ら述べ 1500 人のコーディネートを務め、以降現在までに 35 箇所を超える自然災害の現場で支援活動を展開。また、その現場での学びを生かし、地域防災力の向上や災害ボランティアの育成等に尽力。